

日本一熱い体育祭

校長 大 島 進

肌にまとわりつくような湿った風がふく6月となりました。まもなく梅雨の時期に入ります。

5月20日から22日にかけて3年生の修学旅行、その半月後には体育祭の実施と大きな行事が続いています。特に3年生は大きく成長のできた5月となったはずです。修学旅行の班別行動・レクなどの計画や準備はとても慌ただしかったと思いますが、ほとんどの班が計画通り充実した旅行となりました。多くの思い出が今後の心の支えとなることを願っています。

また、体育祭では本番に向けてどの学年の生徒も一生懸命に練習に取り組む姿が数多く見られました。多くの行事は、当日に向けて事前の取組が成功の大きな割合を占めます。生徒の練習の姿は本番の日の成功を大いに予感させるものでした。

本来ならば、体育祭当日の様子をご紹介したいところですが、6月号の原稿締め切りが間に合いませんので練習の様子をお伝えします。

- ・5月1日（木）に体育祭の全体練習が始まりました。朝早くから体育委員が集合して準備をしていました。全体練習の司会進行や競技説明を分担してわかりやすく説明している体育委員の姿は、リーダーとしての自覚を強く感じます。誰かにやらされているのではなく自ら率先して動ける吹上中学校の生徒の存在は学校が活性化され学校全体の動きが良くなっていきます。
- ・5月9日（金）校庭の環境整備をしながら1学年の練習の様子を見ることができました。ちょうど、学年種目の練習をしているところでした。初めは、コツがつかめないクラスもあり、競技がおわるまでの時間差も開いていましたが、1時間の練習という短い時間でしたが教職員の指導・助言を受け、後半の競技では接戦となり当日までの練習次第でどのクラスも優勝できる様子でした。最初は教職員の熱い助言が多かったですが、後半は、生徒同士の声かけが増えていました。とても良いことです。
- ・5月9日（金）校庭の環境整備をしながら2学年の練習の様子を見ることができました。2学年も学年種目の練習をしていました。バランス感覚とグループ内で呼吸を合わせることが大事な競技種目でしたが、初日には、息を合わせて頑張っているグループが多かったです。2年生は、教職員の指示が多なくても自ら動ける生徒が多いと感じました。また、何よりも競技に参加している生徒が皆、とても楽しそうに練習している姿が印象的でした。前向きに楽しく学校生活を送れることは何よりです。
- ・5月13日（火）校庭の環境整備をしながら3学年の練習の様子を見ることができました。校庭では全員リレーの競技に真剣に取り組んでいる3年生の姿がありました。どの生徒にも大きな声援がおくられ、一生懸命走る姿には迫力を感ずります。僅差の結果でしたので当日はどのクラスが優勝してもおかしくない様子でした。休憩を挟んで次はソーラン節の練習。演技した経験のある方は分かると思いますが、腰を完全に落として踊る場面は相当な体力を要します。どの生徒もしっかり腰が落ちていて良い演技でした。当日が楽しみとなる3年生の練習風景でした。

小夏 初夏 立夏という季節の言葉は、全て6月のもののようです。梅雨で気温が上がらぬ日もあるでしょうが、これから夏本番を迎えます。体育祭という行事を経て得た様々な経験、チームワーク、感動をこの後の学校総合体育大会等の大きな大会やコンクール、そして毎日の学校生活にいかしてほしいと思います。吹上中学校の生徒のさらなる活躍を支えていきたいと思ひます。

